

2017 年度 第 1 回定例研究会 開催のご案内

標記研究会を下記要領にて開催いたしますので、参加ご希望の方は 2017 年 4 月 7 日（金）17：00 までに学会事務局宛お申し込みください。なお、申込み後にキャンセルされる場合は事務局までご連絡ください。

記

- 日時：2017 年 4 月 14 日（金）18:30～20:30（開場 18:15～）
- 会場：法政大学経営大学院 新一口坂校舎 1 階 101 教室（東京都千代田区九段北 3-3-9）
→ <http://www.im.i.hosei.ac.jp/contact/access/>
市ヶ谷駅（JR、有楽町線、南北線、都営新宿線）徒歩 10 分
飯田橋駅（JR、東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線）徒歩 10 分
九段下駅（東西線、半蔵門線、都営新宿線）徒歩 15 分
- テーマ：「IT 監査保証の判断基準研究プロジェクト（中間報告）」
- 発表者：システム監査学会「IT 監査保証の判断基準研究プロジェクト」
（主査）松尾 明 公認会計士、公認情報システム監査人、TOGAF9 認定アーキテクト
 - サイバーフィジカル社会に向けた現状の日米比較と課題
成田 和弘 システム監査技術者、公認内部監査人、公認情報システム監査人
 - 金融分野での事例 - 金融情報システムのリスクマネジメントと FinTech
遠藤 正之 博士（システムデザイン・マネジメント学）、システム監査技術者
 - サイバー時代の内部統制と三線防御モデル
石島 隆 公認会計士、システム監査技術者
- 発表のねらい：IT 監査保証の判断基準研究プロジェクトでは、グローバルに展開する日本企業のシステムプロジェクト評価のためのチェック、監査リストの検討、2014 年に公表された COSO の「COSO in the cyber age」の仮訳、COBIT の改定の提言の検討、ヘルスケアの世界的な最新展開の分析、金融システムに関連する先進事例の分析などを行っており、今回はその中間報告の発表をいたします。
- 定員：50 名
- 会場整理費：**システム監査学会会員（正・学生・賛助会員）：1,000 円（注）** / 非会員：3,000 円
当日現金でお支払いください。（お釣りのないようにご用意ください）
正会員および学生会員の代理出席は一切認められておりませんのでご了承ください。
- 申込先：学会 HP の研究会申込フォームからお申し込みください。
→ <http://www.sysaudit.gr.jp/kenkyukai/2017teirei1.html>
※申込受付後、参加証が自動返信で送信されますので、印刷して当日受付にご提出ください。
- 事務局連絡先：システム監査学会
106-0032 東京都港区六本木 1-9-9（TEL：03-5860-7556）

- 申込時に記載していただいた個人情報については、本会の運営管理目的外では利用いたしません。
- 事前に申込受付の連絡等はいりません。参加を申し込まれた方は、当日、会場に直接お越しください。
- 緊急の連絡事項が生じた場合のみご連絡いたしますので、平日連絡がとれる連絡先を記載してください。